

電動キックボード **ES-N5**

DAWNER

Owner's Manual

取扱説明書兼保証書

この度は、電動キックボード DAWNER ES-N5 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全に長くお楽しみいただくために、本誌をよくお読みになり正しくご使用ください。使用者や他者への危害や損害を未然に防止するため、特に「安全上のご注意」は必ず確認いただき、内容を厳守してください。

また、本誌は読み終わった後も大切に保管し、使用時やトラブルの際に確認できるようにしてください。

本製品を他人へ譲渡する場合は、本誌および購入証明を併せて次の使用者に譲渡してください。

本紙の内容は変更になることがあり、WEB 上で最新版をご確認いただくことができます。操作方法や組み立てなどについて動画でご案内する場合があります、下記 URL もしくは QR コードから専用サイトをご確認ください。



<https://e-mobi.jp/dawner>

目次

1. はじめに	P2
2. 警告表示について	P2
3. 公道走行にあたりご確認ください	P3
4. 事前準備	P4
5. 安全上のご注意	P6
6. 各部の名称	P9
7. 使用前の組立作業	P10
8. 操作方法	P11
9. 走行時の注意	P15
10. 日常点検・整備項目	P15
11. 故障かなと思ったら	P17
12. 製品仕様・販売元連絡先	P18
13. 製品保証について	P19

1. はじめに

本製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。事故を防ぐために操作になれるまでの間は車通りのない安全な場所で必ず練習をしてください。

※当製品は、予告なく仕様、デザインを変更する場合があります、一部実車と異なる場合があります。

※製品の仕様変更などにより本書に記載の写真・イラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。

※この取扱説明書の記載内容については予告なしに変更することがあります。

※本製品を贈呈や貸与する場合は、本書及び購入時に添付されていた書類一式を必ず製品に添付して下さい。

返品・交換、修理の際、発送ができるように当製品が梱包されていた段ボールは可能な限り捨てずに保管をお願いします。

本取扱い説明書の内容以外に、製品の使用方法や周知内容を公式販売サイトにてご連絡する場合がございます。仕様に関して追加情報をご確認いただく場合、またお問い合わせいただく場合には下記 URL もしくは QR コードから公式販売サイトをご確認ください。




2. 警告表示について

安全に関する表示

運転される方、その周囲の方々へ、事故やけがを未然に防止するために、安全に関する下記の表示をしています。本書に記載されている警告注意を必ずお守りください。

▼表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分し説明します。

本誌では、本文中に下記のような絵表示や図記号を使用しています。

 警 告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注 意	「傷害、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
 確 認	「ご利用にあたり、事前に必ずご確認いただく必要のある」内容です。

3. 公道走行にあたりご確認ください

・走行ルールをご理解、遵守いただくため警察庁 HP を必ずご覧ください。(特定小型ルールとご検索下さい)

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anken/tokuteikogata.html>

・法律遵守と保安基準

道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備しております。下記図でご確認ください。



公道走行にあたり注意事項

1. 16 歳未満の者の運転の禁止

運転免許は必要ありませんが、16 歳未満の者が特定小型原動機付自転車運転することは禁止されています。

2. 通行する場所

- ・車道と歩道又は路側帯の区別のあるところでは、車道を通行しなければなりません。(自転車道も通行可)
- ・道路では、原則として、左側端によって通行しなければならず、右側通行をしてはいけません。
- ・歩道を通行することができます。ただし、通行することができる歩道は、「普通自転車等及び歩行者等専用」の道路標識等が設置されている歩道に限られます。また、歩道を通行する場合でも歩行者を優先し、歩行者の通行を妨げることとなるときは一時停止しなければなりません。
- ・歩道等を通行する間、歩道モードに切り替えて最高速度表示灯を点滅させること。
- ・側車(サイドカー)をつけての走行は禁止されています。

3. 飲酒運転の禁止

・飲酒運転は禁止されています。大変危険ですので、飲酒運転は絶対にしないでください。

4. ヘルメットの着用

・着用は努力義務ではありますが、交通事故の被害を軽減するために、ヘルメットの着用を推奨します。

5. 自賠責保険(共済)への加入

・自動車損害賠償責任保険又は自動車損害賠償責任共済への加入が義務づけられています。

上記は代表例であり、その他の詳細なルールは警察庁HPをご確認ください。

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anken/tokuteikogata.html>

「警察庁 電動キックボード」で検索→「特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボード等)に関する交通ルール等について」というページへアクセスください。

4. 事前準備

ナンバープレートの取得について

市町村役場にて無料でナンバープレートを取得できます。

※取得のタイミングは役場によって異なる場合がございます。

“標識交付証明書”が交付されます。こちらは自賠責保険の加入に必要なので大切に保管して下さい。

▼必要な持ち物

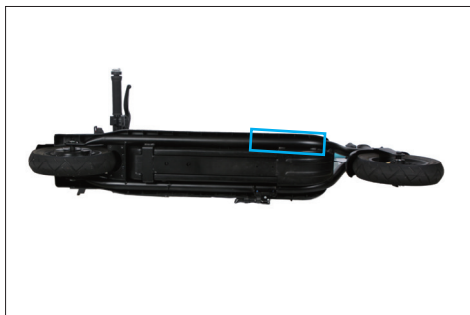
- ・印鑑
- ・身分証明書（運転免許証や、住民票など。詳しくは役場にお問い合わせください）
- ・販売証明書

販売証明書の記入について

販売証明書には、車体番号・車体の色、ご購入者様情報（ご住所、お名前、お電話番号）をご記入、ご捺印お願いします。

※各役所により異なる場合がございますので役所の指示を優先して下さい。

▼車体番号印字箇所



車体番号は図の通り、本体裏側に印字されております。

すべての文字列を書き写すか、お写真を撮って役所へ行かれることをおすすめします。

生産ロットにより車体番号刻印位置が異なる場合があります、見つからない場合はWEB版マニュアルを参照ください。

▼ナンバープレートの取得用紙記入例

※こちらの記入例は一例です。発行する市町村により用紙の形式が異なります。

軽自動車税(種別割)申告(報告)書兼標識交付申請書 (原動機付自転車・小型特殊自動車)		申告の理由		種別		富山市	
		新規	変更	原動機付自転車	小型特殊自動車	標識番号	富山市
令和 年 月 日 市町村長 殿		<input checked="" type="checkbox"/> 購入	<input type="checkbox"/> 所有者 使用	<input type="checkbox"/> 第一種 (115cc < X111, X112, X113, X114, X115, X116, X117)	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他	納税義務発生 年 月 日	令和 年 月 日
つぎのとおり申告(報告)及び申請します。		<input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転入 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 住所 住所 標識番号 ご乗機ナンバー その他	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種 特定設計 (0.650V以下) <input type="checkbox"/> 第二種甲 (115cc < X111, X116, X117) (0.55kw)		登録番号	
納税申告・報告・標識交付義務者	住所又は所在地	所有形態		1. 自己所有 2. 所有権留保 3. 商品車 4. リース車			
	(フリガナ)氏名 姓 名 姓 名 姓 名	注した定置標識(1)および注した定置標識(2)の取得申請書の添付を記入		1. 右記所有者の住所又は所在地と同じ () 2. ()			
使用者	住所又は所在地	車名		型式及び形式	原動機の型式番号		
	(フリガナ)氏名 姓 名 姓 名 姓 名	DAWNER		ES-N5			
届出者	住所又は所在地	車 号 番 号		型式認定番号	総排気量又は定格出力		
	(フリガナ)氏名 姓 名 姓 名 姓 名	117			0.35 (CV)		
納税義務者は 所有者 ・ 使用者 とする。		長 寸		幅	最高速度		
		117 cm		52 cm	20 km/h		
		証 明 書		上記 <input type="checkbox"/> 原動機付自転車(特定原付を除く)・ <input type="checkbox"/> 特定原付・ <input type="checkbox"/> 小型特殊自動車を販売又は譲渡したことを証明します。 令和 年 月 日			
		氏名又は名称		住所又は所在地			
		電話番号		氏名又は名称			
				電話番号			

自賠責保険の加入について

コンビニで加入することができます。加入後、自賠責保険を証明するステッカーがもらえますので、ナンバープレートの左上部に貼り付けて下さい。コンビニでの申し込み方法は店頭でスタッフにお問い合わせください。コンビニ以外にも保険会社の店舗、郵便局、ガソリンスタンドなどでの加入も可能です。

▼必要な持ち物

- ・ 加入費用 (1年契約では約7,000円、複数年で加入された方がお得です。)
- ※特定小型モデル電動キックボードの普及状況やその他情勢により保険金額の変動の可能性があります。
- ※現金のみのお支払いとなる場合がございますのでご注意ください。
- ・ 標識交付証明書 (ナンバープレート取得時に交付されます。)

 **確認**

公道走行の際には、ナンバーの取得自賠責保険の加入が必須です。必ず取得・加入をしてください。※私有地で乗車する際は必須ではございません。

5. 安全上のご注意



バッテリー / 充電器 についての注意事項

電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししない。
感電するおそれがあります。

電源プラグや充電プラグは根元まで完全に差し込む。
感電や火災のおそれがあります。

火の中にいれたり、加熱したりしない。
火災や破裂により怪我をするおそれがあります。

窓を閉め切った車中や直射日光の当たる所、高温になる所にバッテリーを放置しない。
火災や破裂により怪我をするおそれがあります。

屋外や雨に濡れる所や浴室洗面台など水のかかる場所で充電したり、保管・放置しない。
感電や火災のおそれがあります。

充電器・コード・プラグが傷んだものは使用しない。
感電や火災のおそれがあります。

幼児の手の届く所に置かない。
感電や怪我のおそれがあります。

分解や改造はしない。
感電や怪我のおそれがあります。改造は自己責任となり、保証対象外になります。

端子間に金属などを接触させない。また、針金などの金属の上に置いたり、一緒に保管・放置しない。
感電や火災のおそれがあります。

バッテリーを長期間放置しない。
長期間の保管はバッテリー劣化の原因となります。目安として3ヶ月に1回は充電して下さい。

バッテリー・充電器・コードは専用のため、他の機種やその他の用途に使用しない。
火災や破裂により怪我をするおそれがあります。

電源はAC100~240V（50/60Hz）を使用する。また、コンセントやコードは定格内で使用する。

定格外のものを使用すると火災のおそれがあります。

充電中、バッテリーや充電器の放熱を妨げない。上に物を置かない。

火災のおそれがあります。

塵やほこりの多い場所で充電したり、保管しない。

火災のおそれがあります。

充電中はバッテリーや充電器に皮膚が長時間触れない。

低温やけどのおそれがあります。

バッテリーや充電器は平な所へ置く。

バッテリーやアダプタが落下し、怪我をするおそれがあります。

コードを持ってバッテリーや充電器を持ち上げたり、抜き差ししない。

コードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

コードやプラグをショートさせない。

火災のおそれがあります。

バッテリーや充電器を落下させたり、衝撃を与えたりしない。

バッテリーやアダプタが破損し、火災のおそれがあります。

コードを破損させない。

感電や火災のおそれがあります。

プラグにゴミや土、油がつかないようにする。

感電や火災のおそれがあります。

お手入れの際、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉などは使用しない。

部品が傷つき、火災のおそれがあります。

長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておく。

感電や火災のおそれがあります。

一般のゴミと一緒に捨てない。

火災や破損により怪我をするおそれがあります。破棄する際は自治体にご確認下さい。

万が一、バッテリーから液が漏れた場合は以下の注意事項を守る。

皮膚や衣服につけないように注意する。目に入った場合、皮膚についた場合は直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。

バッテリーや充電器が以下の時には、速やかに使用中止し、販売店へ連絡する。
皮膚や衣服につけないように注意する。目に入った場合、皮膚についた場合は直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。水没させた時/内部に水や異物が入った時/落下させた時/強い衝撃を受けた時/ケースが破損した時/異音が発生した時/発煙があった時・異臭がした時



走行する際の注意事項

電源スイッチを「ON」にしたまま、駐車、停止、押し歩きをしない。
アクセルレバーに触れると電動補助力が働き、転倒やケガのおそれがあります。

電動キックボード車体を分解、改造しない。
感電や怪我をするおそれがあります。

ブレーキが濡れている状態での走行は十分に注意する。
ブレーキが濡れていると、ききが悪くなる事があるためブレーキを十分に自然乾燥させてからご使用ください。



走行中に異音が発生したり、異常だと思ったら使用を中止して販売店で点検・整備する。
そのまま使用を続けると事故の原因となるおそれがあります。

必ず平らな場所に駐輪する。
平な場所に駐輪しないと、車体が倒れて怪我や故障するおそれがあります。

走行直後はアシストユニットに触れない。
アシストユニットが高温になっている事があり、やけどのおそれがあります。

雨等、水がかかる場所に置かない。
車両は防水構造になっていますが、完全防水ではありません。多量の水が集中的にかかるような場所へ置かないで下さい。屋根がない場所での保管はカバーをかける等対策をして下さい。故障の原因となります。

6. 各部の名称



1. フロントウィンカー（左右）
2. ハンドル
3. ブレーキレバー
4. 最高速度表示灯（前）
5. フロントライト
6. ボール
7. スライドスイッチ
8. ボールレバー
9. タイヤ（前後）
10. ブレーキワイヤー
11. ドラムブレーキ
12. フェンダー（前後）
13. デッキ
14. スタンド
15. 充電口
16. ボール固定バックル

17. ウィンカースイッチ
18. 液晶パネル
19. ベル
20. ブレーキスロットル
21. アクセルスロットル
22. ボール固定フック
23. リアライト / ブレーキランプ
最高速度表示灯（後）
24. ナンバー取付プレート
25. 後部反射板
26. 側面反射板

7. 使用前の組立作業・準備

組立作業の内容は生産ロットによって異なることがあり、本紙記載の作業がすべてではない可能性があります。詳細は、表紙に印字されているQRコードからHPをご確認ください。

付属のネジ8本は全て共通サイズです。ハンドル部および、ナンバー取付プレート部で4か所ずつ固定に使用します。

ハンドル部組立

本体から取り出し、組立作業としてハンドル部の取り付け作業を行います。



1. 液晶パネルおよびハンドルを有する「上部」とフロントライトなどを有する「下部」からそれぞれ2種類の配線が露出しています。色分け通りの組み合わせで配線を接続してください。配線接続は、「矢印マーク」を目印に向きを合わせてください。ブレーキレバーが進行方向に対して右手となる向きが正です。
2. 「上部」と「下部」を接続し、4点のネジ留めを行います。ネジおよび工具は付属品をご利用ください。
3. ハンドルを左右に振ってみるなどして、がたつきやネジのゆるみがないかを十分に確認してください。

ナンバー取付プレートの組立



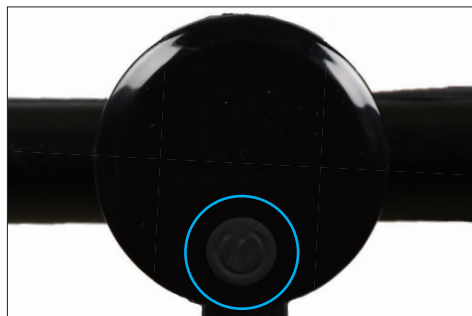
ナンバー取付プレートをネジ穴の位置にあわせ、付属のネジで4か所固定してください。ネジ留め前ではプレートと本体のフレームのサイズにギャップがありますが、ネジ留めによって丁度良くなります。

8. 操作方法

液晶操作について

▼電源ON /OFF

電源ボタン長押しで電源「ON」となります。



▼液晶パネル表示について

液晶パネルの表示パラメーターは以下の通りです。



走行速度

(※エラー発生時にはエラーコードが表示されます)

走行モード表示

バッテリー残量表示

▼走行モード切替

電源ボタンを1度押しして切り替えます。※走行中は走行モード切替は不可となります。



赤：車道モード (最高 20km/h)



白：歩道モード (最高 6km/h)

スロットル操作・走り出しについて



アクセルスロットルは押し込むことで加速し、指を離すとスロットルは自動で戻り、減速します。スロットル押し込みの深さにより、スピードの調節が可能です。

静止状態でアクセルスロットルを押し込んでも、スタートはしません。電動ではないキックボードのように地面をキックして少し走り出したタイミングでスロットルを押し込み加速してください。

折りたたみ・立ち上げ方法



▼折りたたみ方法

1. スライドスイッチを上部に引き上げながら、ボールレバーを折り曲げます。
2. ボールを後輪側へ折り曲げ、ボール固定フックとボール固定バックルを接続します。

▼展開方法

1. ボール固定バックルを解除し、ボールを立ちあげます。
2. ボールレバーを折り曲げてボールを固定します。ボールにがたつきがないかしっかりと確認をしてください。

充電方法

携帯用バッテリーなどで充電しながらの走行はできません。充電中は電源を入れられない仕様となっております。



充電口をご確認ください。



保護カバーを開け充電器のプラグを本体に差し込みます。家庭用 100V で充電ができます。



充電器のランプ状態が赤の時は充電中となります。



充電器のランプ状態が緑に変われば、充電完了となります。

！ 注意

充電完了後は、充電器プラグ / 電源コードを抜いてください。充電中、充電器は発熱します。変形や異臭等、あきらかな異常を感じた場合は、直ちに充電をやめ、販売店までお問い合わせください。また、ランプが点灯しない等ございましたらお問い合わせください。

使用后や液晶ディスプレイの残量から、**明らかに満充電でないときにランプ状態が緑**である場合はバッテリーもしくは充電器で不具合が発生している可能性がございますので、使用を中断し販売店に相談してください。

※充電器のランプが「消灯」であるとき、充電器自体の故障の可能性があるので、使用を中止し販売店へ相談してください。

ドラムブレーキ（前輪）の調整方法



調整ナットを調整することでブレーキレバーのあそびを調節できます。

- 締める＝時計回り：あそびが少なくなる
あそびが大きい、制動距離が長いなどブレーキのききを良くしたいときに
- 緩める＝反時計回り：あそびが大きくなる
あそびが少なすぎる、ブレーキがききすぎるときに

雨天時の走行後などに、ブレーキのききが悪いと感じるときはブレーキ内部に水分が入っている可能性があります。数時間～数日間の放置による自然乾燥の後、乾いた路上で再度ブレーキをお試しください。

その他

▼基本的な電動キックボードの乗り方

1. まず両手でハンドルを持ちながら、機体を安全に走行可能な場所まで運ぶ。
2. 両手でハンドルを握り、いつでもブレーキを使える準備をする。
3. 利き足をボードの前方に置き、反対の足で2、3回地面を蹴って助走する。
4. 利き足と反対の足をボードに乗せ、アクセルを右手親指でゆっくり押し、状況に合わせ、加速・減速停車をする。

▼ブレーキの仕様について



ブレーキレバー（右手）は前輪（ドラムブレーキ）、ブレーキスロットル（左手）は後輪（電動ブレーキ）として作動します。また、後輪の電動ブレーキは電源OFF時には作動しないため十分にご注意ください。

▼ウィンカーについて



右左折時には、ウィンカースイッチで走行方向を示してください。右左折後はウィンカーボタンを再度押し、ウィンカーの点滅を解除してください。

9. 走行時の注意

ご注意：ブレーキについて

本製品は前輪：ドラムブレーキ、後輪：電動ブレーキとなっております。前輪ブレーキのみの急ブレーキは、転倒の恐れがあり大変危険です。ブレーキをかける際は後輪ブレーキ（スロットル）を数回にわけて先にかけ、その後前輪ブレーキ（レバー）をかけると安定したブレーキングが可能です。常に余裕をもったブレーキングを心がけてください。万が一の急ブレーキの際は、前後輪両方のブレーキをかけ、体重を後ろにかけてください。車通りのない安全な場所での練習をおすすめいたします。

ご注意：段差について

電動キックボードは自転車等と比較し、タイヤの径が小さいため大きな段差を乗り越える事ができません。無理に乗り越えようとすると転倒の恐れがございますのでご注意ください。

ご注意：雨中での走行

雨の中での運転は視界の悪さからくる操作ミスやタイヤが滑りやすくなっており、スリップ事故に繋がる恐れがございますのでご注意ください。

10. 日常点検

電動キックボードは、ご使用に伴い各部が傷んだりネジがゆるんだりしてきます。これらを放置して使用を続けると大変危険です。安全にご使用頂く為に、乗車前に必ず点検整備をお願いします

整備項目と頻度目安

整備項目は、以下の通りです。

- ・ モーターは正常に作動するか。異音がないか。
- ・ モーターからグリス漏れはないか。
- ・ 電気配線の接続部にゆるみ、傷は無い。
- ・ コードの断線が無い、フレームへの取付は適切か。
- ・ バッテリーの消耗が早くなっていないか。

(点検頻度：2ヶ月 / 6ヶ月 / 1年 / 1年半 / 2年 / 2年半 / 3年)

乗車前点検項目

※必ず電源を切った状態で行う事。



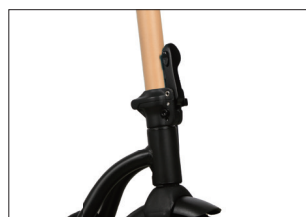
前輪を足で固定してハンドルを動かした時に、ぐらつきは無いか。



スロットル（左右ともに）を押し込み、離れた時にスムーズに戻るか。



ブレーキは正常か。握った際にグリップとレバーの隙間が1/2-1/3になるまでにロックするか。



ポールのスライドスイッチは確実にロックされているか。



タイヤの空気圧は適正か。また深い傷はないか。溝の深さは1mm以上あるか。



前ブレーキのワイヤーやナットに、サビや切れが無い。



サイドスタンドのネジはしっかり固定されているか。



前後シャフトはしっかり固定されているか。



その他ネジも固定されているか。

11. 故障かなと思ったら

こんなときは	ご確認事項	対処方法
電源が入らない。	充電されていますか？	バッテリーを充電して下さい。
	電源ボタンを長押ししていますか？	電源ボタンを長押ししてください。電源を切る際も同様です。
	アクセルやブレーキスロットルが押し込まれていませんか？	アクセル・ブレーキレバーが押し込まれている状態であれば、手で戻して電源が入ることを確認してください。
電源は入るが、モーターが動かない。(操作スイッチは表示されて、バッテリーの残量も十分であることが表示されている)	ブレーキをかけていませんか？	発進時はブレーキをかけないで下さい。ブレーキスロットルがしっかりと戻っている事を確認して下さい。特に、ハンドル左手のブレーキスロットルは目視し戻っているように見えてもわずかにブレーキがかかった状態で引っかかることがあります。手で元の位置まで戻るかどうかを確認してください。
バッテリーが満充電状態ではないのに充電ができない。	バッテリーと充電器が正しくセットされていますか？	全てのコネクタ・コードを一度抜いて、再度接続し直して下さい。
走行距離が短い	充電されていますか？	バッテリーを充電して下さい。
	バッテリーを長期間使用せずに放置していませんか？	バッテリー交換が必要な可能性があります。販売店へご相談ください。充電が完了したバッテリーでも長期間使用しなかった場合は自然に放電してしまうため、残量がなくなっている事があります。
	坂道の連続走行や、悪路などの過酷な走行をしませんでしたか？	道路条件や変速位置等により、走行距離が短くなります。
	気温は低くないですか？	冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えている為、バッテリーの特性上、容量が低下したり、走行距離が短くなります。
	バッテリー使用回数目安を超過していませんか？	本製品搭載のバッテリーは500回が使用目安となっています。目安を大きく超える場合にはバッテリー交換が適切である場合がございますので販売店にご相談ください。

12. 製品仕様

改善のため、製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

電動キックボード本体	
製品名 / 型番	DAWNER/ES-N5
展開時サイズ	全長 1170mm × 全幅 520mm × 全高 1180mm
折りたたみ時サイズ	全長 1210mm × 全幅 520mm × 全高 515mm
重量	約 15kg
最大荷重	100kg
ブレーキ	前：ドラムブレーキ / 後：電動ブレーキ
走行モード	車道 / 歩道
最高速度	車道モード：20km/h / 歩道モード：6km/h
走行距離	25km ※路面状態や積載量によって変動します。
モーター	後輪駆動：350 W
登坂角度	15 度
タイヤ	10 インチ 米式エアタイヤ (推奨空気圧 36psi)
バッテリー	リチウムイオンバッテリー 36V/7.5Ah
充電時間	約 5 ～ 6 時間 ※消耗具合により変動します。
保証期間	6 か月間
付属品	充電器・取付ネジ・簡易工具・説明書
規格	PSE CE

AC アダプター	
型番	FY0634201500
定格入力	AC 100 ～ 240V AC (50/60 Hz) 1.8A
定格出力	42.0 V, 1.5A
保護等級	IP20
取得規格	PSE

※走行性能は体重 80kg を基準に設定しております。使用者の体重、路面の状態で実際の数値とは異なります。また長期間ご利用いただいたことによる製品の消耗により数値は変動する場合がございます。

企画販売元

株式会社イーモビ
930-0856 富山県富山市牛島新町 4 番 5 号

アフターサービス連絡先

株式会社イーモビ
930-0856 富山県富山市牛島新町 4 番 5 号
エーティーワークス本社ビル

メールアドレス e_support@e-mobi.jp

返答に 3 営業日（土日祝除く、弊社営業日）前後頂戴いたします。1 週間待っても返答がない場合は再送信してください。

13. 製品保証

本書は保証書を兼ねておりますので、保証対応希望時は本書をご利用ください。

- 本保証書の記載の内容に従い、お買い上げの電動キックボードを保証いたします。

【ご注意】

初期不良を含むいかなる理由・事情がございまして、原則として本体交換は行わず、機器修理対応とさせていただきます。万が一、当社判断による本体交換を実施する場合には、不良発生個体のナンバープレートはお客様側にて「廃車手続き」を行っていただき、新しい車両にて新たなナンバープレート取得を行っていただきます。返品・返金は一切お受付致しかねます。

【保証規定】

1. 本規定は、出荷後の保証を当社が定めたものです。
2. 本規定は、日本国内での使用のみに適用されます。日本の道路運送車両法に基づき製造、販売しております。日本国外への持ち運び、使用は一切できません。
3. 各部品の不良等は保証期間に基づき対応致します。

【保証期間】

保証はご購入日から6か月間ご利用可能です。走行距離が1,000kmを超えた際は期間に関係無く保証の対象外となります。

- ・ 製品が届きましたら速やかに組立て、動作確認をお願いします。お届けから2週間以内の不具合は症状を確認後、初期不良として部品の交換や車体の交換、またそれにかかる工賃や送料等は弊社が負担させていただきます。
- ・ 部品によって保証期間が異なります。タイヤ、チューブ、ブレーキ等の消耗品は保証の対象外となります。
- ・ 取り付け工具等のサービス品は保証の対象外となります。
- ・ 分解、改造は保証の対象外となります。

【保証対象部品】

本体 / バッテリー（60%以下に低下しない事） / コントローラー（内蔵） / モーター / ハンドル / ライト類 / 充電器 / 液晶ディスプレイ

※正しい使用方法にて使用し、不良が発生した場合のみ保証させていただきます。

【保証範囲】

本製品が保証期間内に正常な使用状態で起こる不良に対して、保証規定により6か月間の修理対応をいたします。

※部品代は弊社が負担いたしますが、工賃と送料はお客様負担となります。

保証対象外となる項目は以下のような場合があります。

1. 製品保証書が無い場合。もしくは中古購入、個人売買により製品を所有した場合。
2. 取扱上での輸送中の落下、取扱が不適当なため生じた故障並びに損害の場合。
3. 他製品を接続した場合や改造による故障、動作確認を行っていない機器やケーブルを接続したことによる故障の場合。

4. 不適当な使用環境、保管状況によって起こる故障、消耗品の交換。
5. 砂利道等の舗装されていない道路を長期間走行したことによって発生した部品の不良、故障、部品の損傷。
6. 経年劣化によって発生する不具合（塗装面の剥がれ、メッキ部分のサビ等）
7. 走行上問題の無い使用環境、使用状態、保管状況によって左右される現象（音、振動、バッテリー充電容量の低下）。
8. 製品の分解、修理、改造によって発生した故障や損傷など。

【次に示す費用は負担致しかねます】

1. 修理に対する保証対象部品の修理にかかった工賃、部品および本体の輸送費用
2. 法定に定められた継続検査に伴う点検整備の費用
3. 本製品が使用できないことによって発生した損失、費用
4. 本保証書に示す以外の費用、保証など

【お客様に守って頂きたい事項免責事項】

1. 製品を正常に使用していただくためには、必ず製品の日常点検を行って頂く必要があります。点検を怠った事が起因として発生した故障、修理に関しては保証対象外となりますので必ず実施して下さい。
2. 法令で準じられた点検、整備は必ず実施して下さい。お客様にて点検ができない場合、お近くのバイク取扱店、販売代理店または当社へご相談下さい。
3. 製品寿命、経年劣化、過度な連続運転による製品の故障、外観の変色、モニターの画面の焼きつき（画面ムラ）は保証対象外となります。
4. 輸送時には大小問わず傷や汚れが発生する可能性がございますことをあらかじめご了承ください。

【修理について】

1. 出張修理は行っておりません。保証対象となった場合でも商品輸送に掛かる費用は負担致しかねます。
2. 当社にて修理を行い、費用が発生した場合、当社へ修理代金のお支払いを頂いたことを確認してからの返送になります。

【その他】

製品のカラー、仕様、価格は都合により予告なく変更される場合がございます。本紙掲載製品のカラーは実際の見え方と若干異なる場合がございます。